

## 1 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和2年1月9日（木）
- 2 開 催 場 所 新館8階 教育委員室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、  
吉田教育総務部次長、杉本教育指導部次長、  
神吉教育指導部学校教育担当参事、  
山野教育総務課長、岸田学務課長、  
福島社会教育・スポーツ振興課長、  
境学校教育課長、今津青少年育成課長、  
加藤教育研究所長、藤崎教育総務課副課長、  
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 3人
- 6 議 事 の 要 旨
- 開 会 午後1時30分
  - 会議録署名委員指名のこと  
播委員に決定
  - 12月定例教育委員会の会議録報告承認のこと  
(事務局から会議録朗読報告)  
承 認
  - 会議公開の可否決定のこと  
全ての議事を公開することに決定

(報告事項)

1 体罰に係る実態把握緊急調査結果（速報）について  
（教育指導部参事から説明）

委員：調査の聞き取りはどのような立場の者が行ったのか。体罰の当事者が聞き取りを行うようなことがないように配慮はなされたか。

また、アンケート項目結果において「その他」となっている事案のうち、特に気になる事案はあるか。

事務局：児童や生徒の思いをできる限り汲み取れるように、調査の聞き取りについては、担任以外の教員が行った。特に小学校低学年の児童に対しては、アンケートでは体罰の有無についてのみ確認を行った後、担任以外の複数の教員で聞き取りを行った。

アンケート項目結果の「その他」については、聞き取りの結果、多くが「遊びの中」や「叱られた」など、極めて体罰の可能性が低いと考えられるが、一部は体罰の疑いがある件数にも含まれている。

教育長：調査の企画段階で、事務局としても委員と同様の危機感を持っていたため、子どもが正直に話せる聞き取り体制について検討を行ったうえで実施したところである。

委員：名前が挙げられた教員の中には、教育委員会から指導等を受けたことがある教員も含まれているのか。

事務局：体罰の事案で報道等に取り上げられた教員も含まれている。

委員：今回の調査では、身体に対する行為が体罰の疑いがある件数として取り上げられているが、中学校のアンケート結果にある「威嚇」など、言葉の暴力についても取り上げる必要があるのではないか。

事務局：今回は、学校教育法に規定されている体罰を対象としたため、身体に対する侵害や肉体的苦痛を与えた事例について調査を行った。

しかし、「威嚇」や「叱られた」といった内容についても重く受け止めており、十分に精査した上で今後も対応していかなければならないと考えている。

教育長：学校教育法に規定する体罰には該当せずとも、不適切な指導については教育委員会として厳しく指導していく。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

2月6日（木）午後2時から開催することに決定

○ 教育総務部長諸報告

(1) 加古川市学校給食展の開催について

加古川市の学校給食の取組みを広く市民に紹介し、理解を深めてもらうことを目的に学校給食展を開催する。

日 時：2月1日（土）午前10時から午後3時30分

場 所：別府公民館

テーマ：学校給食展 ～心とからだを育てる学校給食～ 30年後の君は元気？

内 容：パネル展示、釜混ぜ体験、児童作品展示、試食コーナーなど

委 員：朝食は体内時計を整えるうえでも重要なため強調してもらいたい。

委 員：中学校給食開始に関して情報発信する必要があると考えるが、どのようにPRされているのか。また、食習慣に関する展示は考えているのか。

事 務 局：中学校給食については、今回はカラーでA2サイズのパネルを展示し、情報発信する予定である。また、食習慣に関しては、「朝ごはんの3つのスイッチ」や「朝ごはんを基礎代謝をアップ」など、朝食を中心とした各種パネルを展示する予定である。

委 員：子どもの孤食の問題について、教育委員会は把握しているのか。

事 務 局：子どもの貧困対策を所管する市こども部において、「加古川市子どもの生活に関するアンケート調査」が行われており、その中で子どもの孤食の状況についても情報を共有している。

(2) 就学援助（入学準備金）の申請受付について

入学準備金の申請受付を1月27日（月）から2月14日（金）まで行う。

委 員：案内対象者の数が新小学1年生と比べて新中学1年生で大幅に減少するのはなぜか。

事 務 局：新小学1年生は、入学予定者全員に対して案内しているが、新中学1年生については、現在就学援助に該当されている方に対して案内しているためである。

委 員：案内対象者以外で、生活環境の変化に伴い新たに就学援助を受けたいという方についてはどのように把握するのか。

事務局：就学援助については、随時受付を行っている。また、4月以降に全児童生徒に対して就学援助の募集を行い、その際に、今回の入学準備金が請求できなかった方についても、改めて新入学学用品費として請求できるようにしている。

(3) インフルエンザによる学級閉鎖の状況について

昨年12月末までに17クラスにおいて1日から3日間の学級閉鎖を行った。

3学期については、現時点で学級閉鎖は発生していない。

以上、3件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 第12回加古川教育フォーラム・家庭教育大学全市研修会・PTCA活動支援事業研究大会の合同開催について

2月15日(土)に、加古川市民会館において、「第12回加古川教育フォーラム・家庭教育大学全市研修会・PTCA活動支援事業研究大会」を開催する。

(2) 加古川市小中学生理科作品展、書写展、美術展の開催について

加古川総合文化センターにおいて、加古川市小中学生作品展を開催する。

(3) 第35回加古川市小学校管楽器交歓演奏会について

2月8日(土)に、加古川市民会館において、第35回加古川市小学校管楽器交歓演奏会が開催される。

(4) 令和元年度 加古川市ふれあい作品展について

1月28日(火)から、加古川市総合福祉会館において、「令和元年度 加古川市ふれあい作品展」が実施される。

委員：何人程度来場されているのか。

事務局：ふれあい作品展については、市福祉部が所管しているため、正確な来場者数は把握していないが、総合福祉会館2階の大ホールに趣向を凝らした展示がなされており、多数の方にご来場いただいていると認識している。

委員：元々関心がある方以外にも、通常学級の児童生徒など、広くPRできるように工夫していただきたい。

事務局：教育委員会も市福祉部と連携しながら取り組んでいる行事であるため、PR方法等について検討していきたい。

以上、4件について報告

○ 閉会 午後2時15分